

雄大なスケールの回遊式庭園

京都仙洞御所

KYOTO SENTO GOSHO



京都仙洞御所・庭園の南池にかかる八ツ橋



京都仙洞御所の見どころ

1

歴代上皇が愛でた
美しい庭園



後水尾上皇が御所を造営した際、仙洞御所と大宮御所でそれぞれ分かれていた庭園ですが、時代とともにつながって、一つの庭園となりました。春は桜やツツジ、秋は紅葉など、仙洞御所の庭園では季節ごとにさまざまな植物がお庭を彩り、美しい光景が見られます。

2

和歌や漢詩にちなむ
景観や古跡

江戸時代に、桜町上皇が歌人・冷泉れいぜいためむら為村に命じて仙洞御所の10の美しい景色の和歌を詠ませたものを「仙洞十景」と言い、現代にも伝わっています。庭園の中には、万葉歌人・柿本人麻呂が祀られている柿本社かきのもとや、平安時代の歌人・小野小町の伝承が残る草紙洗そうしあらいの石もあります。



3

異なる特徴を持つ
庭園建築



醒花亭

又新亭

回遊式庭園の御茶屋である醒花亭せいかには、くつろいだ雰囲気の中で宴会を行うための建物で、開放的でおおらかな空間です。対して、御茶室の又新亭またしんは、作法を重んじる茶の湯に対応する建築空間となっており、2つの庭園建築の違いも見どころです。



.....(京都仙洞御所 M A P).....

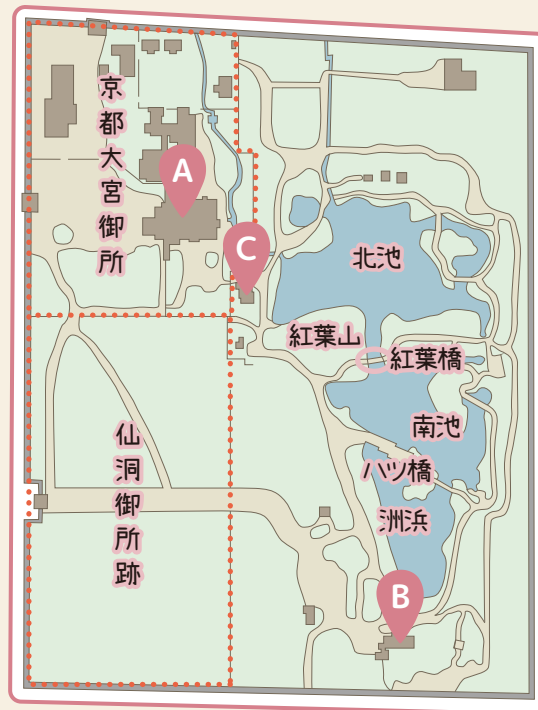
きょう と おお みや ご しょ

京都大宮御所

A お つね ご てん 御常御殿



えいしやうこうたい こう めいてんのう
英照皇太后(孝明天皇の
にようご
女御)のお住まいとして
慶応3年(1867)に建てら
れました。天皇陛下など
の皇室の方が京都に來ら
れた際に宿泊されます。



CHECK

大正時代、英国のエド
ワード皇太子の來日に
合わせて、室内を和風
から洋風にリフォーム。
ガラス窓の使用や、室
内にはレースのカーテ
ンもつけられました。



京都仙洞御所

こ みずのお れいげん なか みかど さくら
江戸初期～後期に6方の上皇(後水尾・靈元・中御門・桜
まち ごさくらまち こうかく
町・後桜町・光格)が住まわれました。

B せい か てい 醒花亭

敷地の最も南にあり、お庭
を一望できる御茶屋です。
江戸時代の仙洞御所の
様子をたどることができ
る貴重な建物で、文化5年
(1808)後桜町上皇の時に
再建されたものです。



C ゆう しん てい 又新亭



こ せつけ この
明治時代に、五摂家の近
えけ
衛家から移築された御茶
室です。大きな丸窓から
光を多く取り込んでおり、
これは江戸時代のデザイ
ンです。

庭園の見どころ

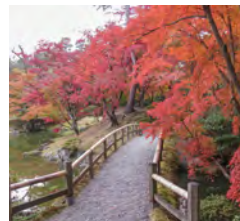
北池と南池



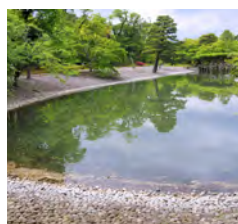
京都仙洞御所の庭園
は、北池と南池という
2つの大きな池を中心
とした池泉回遊式庭園
です。南池には藤棚に
おお
覆われたハツ橋があり
ます。

紅葉橋と紅葉山

秋の紅葉時期にはあたり
一面が真っ赤に色付
き、散策しながら紅葉
狩を楽しめます。この
景色は「瀧殿の紅葉」
として「仙洞十景」に選
ばれています。



す はま いっしょうせき 洲浜の一升石



南池の南西部には、約
12万個の玉石(一升
石)が敷き詰められた
洲浜があり、雄大な景
観が広がります。